

# 研究科20周年によせて

研究科長 森本正志

愛知工業大学大学院 経営情報科学研究科設立20周年の節目にあたり、この記念号を皆様にお届けできることを大変嬉しく存じます。

本研究科は2005年4月に、博士前期課程および博士後期課程の経営情報科学専攻を有する経営情報科学研究科として開設されました。激変する経営環境や情報技術の発展に応えるべく、経営諸科学と情報諸科学の複合的な融合による高度な学識の涵養を目指し、ビジネスの高度化・革新を追究するとともに、高度専門職業人や研究者の育成を使命として歩みを始めました。



初代研究科長の野村健太郎教授をはじめ、鈴木達夫教授、近藤高司教授、石井成美教授の歴代研究科長の卓越した指導のもと、教育カリキュラムの継続的な充実と研究環境の整備が進み、多様なバックグラウンドを有する学生たちが互いに切磋琢磨し学問を深める学び舎が形成されてきました。これまでの歩みは、教職員の不断努力と学生の熱意に支えられており、深甚なる感謝の意を表します。

現在、本研究科は国内外の有力な学術機関や産業界との連携を強力に推進し、多様化・高度化する社会のニーズを的確に捉える教育研究活動を展開しております。デジタル革新やグローバル化が進む現代社会において、社会実装を視野に入れた先端的な研究とグローバル人材の育成に積極的に取り組んでいます。また、地元愛知県をはじめとする地域社会、さらには国際的な視点からも産学連携や交流を一層深め、持続可能で革新的なビジネス社会の発展に貢献する研究集団として存在感を示しています。

今後においても、変革の時代に対応しつつ次代を担う人材育成と社会課題解決に資する研究推進を核に据え、地域産業や社会全体の発展に寄与できるよう努めてまいります。本記念号を通じて、本研究科のこれまでの輝かしい歩みと今後への挑戦が、多くの皆様に広く伝わり、変わらぬご支援とご理解が一層深まることを心より願っております。